

### 【漢字の読み】

小学校で習う漢字は1006字あり、画数については、ひらがなは4画までですが、漢字は最大20画あり、形も複雑です。ひらがなは表音文字で、清音や濁音などの読みは一字一音対応ですが、漢字は一字一語を表す表意文字で、一つの漢字に、音読み・訓読みの複数の読みがあります。熟語になると、「一日：ついたち」のように読み方が変わったりする複雑さもあります。

ひらがな文の音読から読み困難が見られた子どもは、漢字の読みも苦手になることが多いです。

漢字の読み困難の背景の一つには、聴覚記憶の弱さもあり、抽象的な漢字単語や熟語の場合、聴覚記憶や想起に弱さがあると、読みの習得が困難になってくることが予想されます。こういった困難背景から、漢字単語の読み支援は、イラストなどを手がかりに、視覚的イメージを高める学習が効果的です。また、視覚的イメージを形成することが難しい漢字単語については、具体的な活動の中で、文脈を手がかりに意味を理解していくように読み学習していくとよいでしょう。